



# ニュースレター

## Contents

1. これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について ..... 1
2. 2020年以降の目録所在情報システム（CAT2020）について ..... 1
3. ERDB-JP サイトデザインリニューアルおよび新機能追加について ..... 2
4. 改元に伴う参加館情報管理システムおよび研修申込システムの停止について ..... 4
5. NACSIS-CAT/ILL 運用ガイドライン確認のお願い ..... 4
6. 2017年度業務分析データの公開 ..... 6
- (NACSIS-CAT)**
7. USMARC のプレフィクスの種類の追加について（報告） ..... 7
8. NII での目録品質管理 (15) ..... 7
- (NACSIS-ILL)**
9. ILL 運営費の消費税対応について ..... 8
10. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告（2017年度第4四半期～2018年度第3四半期） ..... 8
- (教育研修事業)**
11. 2018年度目録システム書誌作成研修 実施報告 ..... 10

No.47 2019.3.29

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

学術コンテンツ課

NACSIS-CAT担当.....Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375

NACSIS-ILL担当.....Tel:03-4212-2320 Fax: 同上

学術基盤課

教育研修事業担当.....Tel:03-4212-2177 Fax:03-4212-2375

システム管理担当.....Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

## これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について

これからの学術情報システム構築検討委員会では、2015年5月29日に「これからの学術情報システムの在り方について」(2015年5月29日、以下「在り方」)をまとめ、電子情報資源のデータ管理・共有のワークフローの検討及びNACSIS-CAT/ILLの再構築(軽量化・合理化)に取り組んできました。これまでの検討を踏まえ、2017年度からは、電子情報資源・印刷体を区別することなく扱える統合的発見環境の整備を最重要課題として、「在り方」の改訂に関する検討を開始しました。2018年度はこれに加えて、作業部会の再編を含めた2019年度以降の検討体制についても議論を行い、その結果として「これからの学術情報システムの在り方について(2019)」(2019年3月公開予定)を確定しました。

電子リソースデータ共有作業部会では、2018年3月28日の「電子リソース管理システムの利用可能性の検証について(2017年度最終報告)」の公開に続き、2018年度も、図書館サービスプラットフォーム(LSP)を用いた電子リソースのワークフローと、現行のワークフローとの比較検証を行い、LSPに不足している機能の洗い出しを行いました。また、新しい重要課題として、電子ブックに関して、メタデータの効率的な共有と流通を推進するために、書誌フォーマットやデータ交換形式について検討を行いました。

NACSIS-CAT 検討作業部会では、NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化の検討の集大成として2018年10月19日に「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について(最終まとめ)」を公開しました。

URL : <https://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/>

### ■終了イベント(資料公開あり)

- ・ 第20回図書館総合展

2018年10月31日(水) 10:00~11:30 「これからの学術情報システムの在り方」

URL : <https://www.nii.ac.jp/event/other/libraryfair/>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## 2020年以降の目録所在情報システム(CAT2020)について

これからの学術情報システム構築検討委員会が2018年10月19日に公開した「NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について(最終まとめ)」を受けて、国立情報学研究所では、NACSIS-CAT/ILLシステムの改修を行っており、2020年度の第1四半期にCAT2020の運用を開始する予定です。

これに先立ち、図書館システムベンダー向けの技術資料として、2019年3月14日に「CAT2020クライアントのためのガイドライン」の公開を予定しました。この技術資料は、図

書館システムが CAT2020 の新機能である PREBOOK・RELATION を扱うために必要な仕様をまとめたもので、1月末に、NACSIS-CAT/ILL クライアントを提供する全ての図書館システムベンダーを対象として情報交換会を開催し、本資料のドラフトを提示しました。図書館システムの CAT2020 の新機能への対応は、各ベンダーによって異なりますが、各機関の対応が最小限となるよう依頼をしているところです。各ベンダーには、対応内容について整理がされ次第、各機関に共有いただくこととしています。

なお、各機関の図書館システムが CAT2020 の新機能に対応しなかった場合でも、これまで NACSIS-CAT/ILL を利用して実施してきた業務は問題なく行うことができます。

CAT2020 の正式運用に先立ち、2019 年 5 月頃に現行の教育用サーバと同等程度の環境で、CAT2020 のテスト環境を提供する予定です。具体的な接続先 URL 等は、準備が整い次第別途 NII より通知いたします。

#### 1. WebUIP から

テスト運用開始までに CAT2020 に対応した WebUIP※を NII が用意いたします。

※WebUIP とは、ウェブブラウザから CAT2020 にアクセスし、目録・ILL 等の作業ができるシステムです。

#### 2. 図書館システムから

図書館システムベンダー向け接続テストの後に、図書館システムを通じた操作テストを計画しています。ただし、テストの実施の可否や時期、実施方法については、図書館システムベンダーによって異なりますので、ベンダーからのご案内をお待ち下さい。

さらに、CAT2020 に対応した目録業務が円滑に行われるよう、「目録情報の基準」および「コーディングマニュアル」改訂版と「セルフラーニング教材」補講を作成し、2019 年第 2 四半期を目処に公開を予定しています。また、NACSIS-CAT/ILL Q&ADB (DB 検索) も引き続き運用を継続いたしますので、CAT2020 での目録業務等に関するご質問についてもこちらにお寄せください。

CAT2020 についての最新の情報は以下に掲載しておりますので、ご参照ください。

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/cat2020/>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

### ERDB-JP サイトデザインリニューアルおよび新機能追加について

ERDB-JP (国内刊行電子リソースのナレッジベース※) について、以下の通り、サイトデザインリニューアルし、新機能を追加いたしました。なお、コンテンツの登録や検索/エクスポートの機能は、これまでどおりご利用いただけます。

※ナレッジベースとは、電子ブック・電子ジャーナル等の電子リソースについて、タイトル単位のアクセス情報を管理するデータベースです。

■ サイトデザインリニューアル

- ・ サイトカラー、フォントを一新し、トップページにイメージ画像を設定しました。
- ・ トップページにトピック、お知らせ、概要、パートナー、の4つのパネルを設置し、ERDB-JPの概要やアップデート情報を分かりやすく表示しました。
- ・ パートナー機関向けメニューの配置を変更し、ログイン後に表示される「アカウント情報」と「ログアウト」のメニューを、より見やすくしました。



■ 新機能

- ・ コンテンツを保存するときにデータがチェックされ、入力ルールから外れるデータがあった場合は、エラーメッセージが表示されるようになりました。
- ・ JAIRO Cloud 等、雑誌情報の自動連携を設定しているパートナーのメールアドレスに、データ更新の処理結果を通知するメールが送信されるようになりました。
- ・ J-STAGE とのデータ連携によって追加された雑誌情報の、一部フィールドを編集できるようにしました。これによって、NCID 等、J-STAGE が所持していない情報をパートナーが追加できるようになりました。
- ・ コンテンツ新規登録・編集画面において、タイトルヨミ、別タイトル、カバー範囲注記、エンバーゴ情報に、改行が入力できないようになりました。

- ・ コンテンツ新規登録・編集画面において、「プロバイダー／パッケージ名」選択時に枠の大きさをドラッグで調節できるようにしました。
- ・ パートナー一覧画面の機関名をクリックすると、機関ごとのコンテンツ一覧に移動できるようにリンクを設定しました。
- ・ コンテンツ詳細画面に表示される「作成者」、「更新者」※、「作成日」、「更新日」を、「最終更新者」「最終更新日」のみ表示されるようにしました。  
※旧「作成者」「更新者」、現「最終更新者」はログイン時のみ表示されます。

URL : <https://erdb-jp.nii.ac.jp/>

ERDB-JP のデータ作成機関＝パートナーを募集しています。パートナー登録手順をご参照の上、ぜひ参加をご検討ください。

URL : [https://erdb-jp.nii.ac.jp/content/partner\\_registration](https://erdb-jp.nii.ac.jp/content/partner_registration)

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## 改元に伴う参加館情報管理システムおよび研修申込システムの停止について

2019年5月1日の改元に伴い、参加館情報管理システムおよび研修申込システムを停止いたします。システム再開以降の書類は、新元号で発行いたします。

停止期間：2019年5月1日（水）00：00から5月7日（火）12：00まで

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## NACSIS-CAT/ILL 運用ガイドライン確認のお願い

「NACSIS-CAT/ILL 運用ガイドライン」(2015年2月改訂)について、中でも特にご注意いただきたい2点を、以下に記載いたします。

また、共同構築・相互利用の趣旨を十分理解していただき、ガイドラインに則った NACSIS-CAT/ILL の利用のため、内容本文についても今一度ご確認いただきますようお願いいたします。

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/guideline/>



(1) 利用番号・パスワードの厳重管理について

NACSIS-CAT/ILL の利用番号 (A+5桁の数字)・パスワードは、NACSIS-CAT/ILL や、参加館情報管理システムにサインインするために必須の情報であり、参加館の管理の下、厳重に保管するものです。

利用番号・パスワードと管理者の運用が適切とは思われない、以下のような事例がありました。

- ・ 何らかの事情により、パスワードが確認できなくなっている。
- ・ 利用者のいない利用番号の取消手続きをしたが、当該番号は図書館システムの設定に使用されていたものであり、図書館システムから NACSIS-CAT/ILL にログインできなくなってしまった。
- ・ 本館が分館の利用番号・パスワードを管理しているため、実務担当者は把握しておらず、必要な手続きに時間がかかってしまった。

ご利用の利用番号・パスワードと適切な管理者について、改めてご確認をお願いします。  
利用番号・パスワードに関する詳細につきましては、以下 URL をご覧ください。

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/join/shinsei.html>

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/join/shinseitejyun06.html>

(2) NACSIS-CAT/ILL 両システムの利用について

目録所在情報サービスは、原則として NACSIS-CAT および NACSIS-ILL の両システムを利用することとしています。

NACSIS-ILL を利用しない場合は、下記のような対応も認められますが、やむを得ない場合を除き、NACSIS-CAT のみを利用するということなく、両方のシステムを利用するようにしてください。

- ・ 訪問利用等を受け付ける
- ・ 機関内に複数の図書館室があり、相互利用については、一部図書館室で代表して行っている場合、NACSIS-ILL の受付を同一機関内の他の参加館が代行する

また、NACSIS-ILL のサービス・ステータスを「N」(受付しない) に切り替える場合は、レンディング・ポリシーに理由と期間を明記してください。これは他の参加館に対して、受付できない事由を周知し、ILL 業務を円滑に運用するために必要なことですので、その趣旨を踏まえた運用をお願いします。

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/join/membership.html>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## 2017 年度業務分析データの公開

2018 年 8 月 8 日付で 2017 年度分の業務分析データを公開いたしました。

URL : <https://catill-q.nii.ac.jp/>

データの詳しい見方は以下の URL をご参照ください。

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/bunseki2015.html>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## USMARC のプレフィクスの種類の追加について (報告)

2018年11月に、参照ファイル USMARC のプレフィクス (書誌 ID の先頭 2 文字) の種類の追加を行いました。新設したプレフィックスは「GF」です。これによって USMARC の書誌レコード ID は、「GA」「GB」で始まるものと「GF」で始まるものの 3 種類となります。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## NII での目録品質管理 (15)

目録品質管理の実際を紹介する第 15 回は、NACSIS-CAT での雑誌関係の事項についてご紹介します。

### ■ ISSN の情報源

『目録システムコーディングマニュアル』によると、ISSN フィールドのデータ要素の情報源は「どこからでもよい」となっています (6.1.15 D)。情報源については、表紙、タイトルページ、目録対象資料全体というようにデータ要素ごとに決まっていますが、「どこからでもよい」とかえってどこから情報を得て記述したらよいか迷う場合があります。例えば、表紙に表示された ISSN が正しいかどうか疑わしいケースなどです。今回は、それを確認するための便利なサイトをご紹介します。

ISSN Portal が 2018 年 1 月から一般公開されました。ISSN 国際センターで提供している ISSN 公式登録データベースに登録された情報が検索できます。また、ISSN に対応したキーワードも確認することが可能です。国際標準逐次刊行物番号ですので、ポータルを活用し正しい番号を記入するよう心がけましょう。ISSN から、タイトルからも検索が可能です。なお、表示されている ISSN が誤植や、当該書誌レコードの ISSN でない場合は、XISSN フィールド (無効/取消 ISSN) に記述します。

ISSN Portal URL : <https://portal.issn.org/>

(NACSIS-CAT 担当)



## ILL 運営費の消費税対応について

平成 31 年度の ILL 料金相殺サービス年間運営費は、消費税 8%が適用され、6,480 円 (税込) となります。2019 年 10 月以降に参加する場合は、消費税 10%が適用されます。ただし、運営費の変更がこの日程にならない場合は、改めて通知いたします。

利用の開始月	運営費	内消費税額
4 月から 6 月まで	6,480 円	480 円
7 月から 9 月まで	4,860 円	360 円
10 月から 12 月まで	3,300 円	300 円
翌年 1 月から 3 月まで	1,650 円	150 円

URL : <https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/2019/01/31.html>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告

(2017 年度第 4 四半期～2018 年度第 3 四半期)

ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

■ 2017 年度第 4 四半期 (2018 年 1 月～3 月)

- ・利用機関数 : 934
- ・処理対象 ILL レコード件数 : 104,973 (NACSIS-ILL 総レコード件数 : 115,544)

		対債務機関	対債権機関
機関数		527	407*
NII の請求額/支払額		12,484,525	▲ 12,423,160*
内 訳	相殺金額	12,487,223	▲ 12,487,223
	運営費 (税込)	1,620	0
	前期債権繰越額	▲ 4,318	▲ 3,572
	振込手数料	0	67,635

\* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(4 機関、301 円)が含まれています。

■ 2018 年度第 1 四半期 (2018 年 4 月～6 月)

- ・利用機関数 : 941
- ・処理対象 ILL レコード件数 : 134,787 (NACSIS-ILL 総レコード件数 : 146,226)

	対債務機関	対債権機関

機関数		543	398 *
NII の請求額/支払額		19,360,569	▲ 13,222,798*
内 訳	相殺金額	15,848,690	▲ 15,848,690
	運営費 (税込)	3,512,160	2,579,040
	前期債権繰越額	▲ 281	▲ 20
	振込手数料	0	46,872

\* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(10 機関、5,737 円)が含まれています。

■ 2018 年度第 2 四半期 (2018 年 7 月～9 月)

- ・利用機関数：945
- ・処理対象 ILL レコード件数：125,260 (NACSIS-ILL 総レコード件数：136,900)

	対債務機関	対債権機関
機関数	538	407*
NII の請求額/支払額	14,520,586	▲ 14,436,791*
内 訳	相殺金額	14,513,123
	運営費 (税込)	9,720
	前期債権繰越額	▲ 2,257
	振込手数料	0

\* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(23 機関、10,090 円)が含まれています。

■ 2018 年度第 3 四半期 (2018 年 10 月～12 月)

- ・利用機関数：950
- ・処理対象 ILL レコード件数：135,285 (NACSIS-ILL 総レコード件数：147,969)

	対債務機関	対債権機関
機関数	545	405*
NII の請求額/支払額	15,041,612	▲ 14,970,054*
内 訳	相殺金額	15,031,500
	運営費 (税込)	16,200
	前期債権繰越額	▲ 6,088
	振込手数料	0

\* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(25 機関、10,820 円)が含まれています。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

## 2018年度目録システム書誌作成研修 実施報告

2018年11月21日(水)～11月22日(木)に、国立情報学研究所において目録システム書誌作成研修を開催しました。

本研修は、目録業務担当者が多様な書誌事例について理解を深め、総合目録データベースの円滑な運用に必要な知識・技能を身につけることを目的として、2015年度より開催しています。

今回も定員を超えるご応募をいただき、選考の結果、19名が受講することとなりました。

研修課題は、「NACSIS-CAT/ILL Q & A DB」にお問い合せいただいた質問等を踏まえた、実践的な内容としました。研修では、受講者各自が作成した解答案をもとにグループでディスカッションを行い、グループごとの解答を発表するという流れで進みました。

カリキュラム等は、教育研修事業ウェブサイトでも公開しています。なお、研修課題等は、一部について今後の研修でも使用する予定ですので、公開しておりません。

URL : [https://www.nii.ac.jp/hrd/ja/cat/biblio\\_index.html](https://www.nii.ac.jp/hrd/ja/cat/biblio_index.html)

## ■ 開催日程

開催会場	開催日
国立情報学研究所	11月21日(水)～11月22日(木)

## ■ 講義内容

11月21日	開講式、研修主旨説明
	グループ編成、討議、使用可能なツール等の説明 各課題のポイント(出題意図)説明等
	グループ演習/発表準備
	グループ発表/全体討議
11月22日	「2020年以降の目録所在システム(CAT2020)について」
	グループ演習/発表準備
	グループ発表/全体討議
	閉講式

## ■ 2019年度のご案内(予定)

2018度と同様に開催する予定です。詳細は教育研修ウェブサイト内にてお知らせいたします。  
(教育研修事業担当)